



保護者のみなさまへ  
お子さまにドイツ語を  
学ばせてみませんか？

# 未来を広げる外国語学習 ドイツ語を学ぶメリットとその魅力

**GOETHE  
INSTITUT**

Sprache. Kultur. Deutschland



## これからの世代にとっての 外国語の意義

保護者のみなさまは、我が子にもうひとつ別の外国語を学ばせた方がよいのだろうか、もしそうなら、どの外国語をいつから始めたらよいのか、お考えのことでしょう。この冊子では、お子さまの外国語学習をどのようにして、より効果的に支援することができるかご案内します。

外国語としてのドイツ語がなぜ未来志向の選択肢なのか、また、日本でドイツ語を学習する際に、どのようなチャンスがあるのかをご紹介します。

## 今日の子どもや若い世代:グローバル化する世界での成長

幼いころからスマホやネットが身近にある社会で育つ子どもたちが必要とするのは何でしょうか？

グローバル化が進み、通信技術やAI分野でのイノベーションが進む今日の世界では、コミュニケーション力や、他者と協力し交渉し、共に創り上げていく力がより重要視されています。

こうした社会はチャレンジであると同時にチャンスでもあります。



21世紀のグローバル社会で生きていくためには、コミュニケーションスキル、その基礎となる言語スキルは欠かせません。早い段階で遊びや学習を通じ外国語に触れることのできるお子さまは、大人より容易に言語の壁を乗り越えることができます。

このメリットを最大限に活かすべく、欧州連合(EU)は、できるだけ早期の段階から最低でも二つの外国語の習得に取り組むことを推奨しています。これは、言語学習が未来への投資であり、学校教育の枠を超え、子どもたち一人一人の成長や職業キャリアにもプラスの影響を与えることができる、ということを意味しています。

保護者のみなさまは、この貴重な言語習得の可能性をサポートすることができます。



**「外国語を知らない者は自分自身の言語について何も知らない。」  
„Wer fremde Sprachen nicht kennt, weiß nichts von seiner eigenen“**

**ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ  
Johann Wolfgang von Goethe**

## 英語だけではありません：第二外国語の意義

英語さえできれば十分なのでしょうか？実際の生活や仕事の場面では、より専門的な複数の言語の知識が必要な場合が多くあります。ドイツ語などのさらなる言語を習得することは、お子さまに大きなメリットをもたらします。たとえば、学力の発達を促し、職業選択の幅を広げ、文化的理解を深め、また、グローバル化した世界で様々な国の人々とのコミュニケーションをスムーズにします。

**早期の言語習得は  
認知能力を促します**

複数の外国語を学習することは子どもたちにとって負担が大きいのではないか、という懸念は、科学的な調査結果によって否定されています。研究によると、子どもの脳は言語を受容しやすく、多言語の使用により、一般的な言語能力や認知的な柔軟性が改善されることがわかっています。したがって言語学習に早期に取り組むことは、お子さまの言語習得能力を高めるだけでなく、自己肯定力を高め、相手を思いやる想像力を育むことにつながるのです。

### インタビュー： 外国語習得の与えるインパクト

元サッカー日本代表 川島永嗣選手

いろいろな国の人とコミュニケーションしたくて、その言語を学びました。英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語を日替わりで学んだ時期もありました。飽きっぽい人にはおすすめです(笑)。楽しく言葉を学んで、世界をリードする日本人が増えてほしいです。



©BRIDGES

2020年開催シンポジウム：  
多言語教育の意義とは？  
-ゲーテ・インスティトゥート  
東京より



従来の言語学習の順序を逆にする、つまり、英語を学習する前に他の外国語を学習することにもメリットがあることがわかっています。このアプローチは、特に子どもたちが遊びを通じて言語に親しんでいる場合には、言語学習へのやる気と興味を高めることができます。また、その後の英語や他の言語の習得に悪影響はありません。むしろ、明確な言語構造を有することで知られるドイツ語のような言語を理解していれば、その他の言語も学習しやすくなります。

**複数の言語を学ぶことで  
将来の可能性が広がる**



## なぜドイツ語を学習するのでしょうか？

欧州連合 (EU) のなかでドイツ語は最も多く話されている言語です。ドイツ、オーストリア、スイス、ベルギー、ルクセンブルク、そしてリヒテンシュタインで母語または公用語として使われています。ドイツ語を学ぶことにより、1億3,000万人以上の人々が話す言語への扉が開かれ、豊かな文化史や先端の科学・研究分野への世界が広がります。特に科学・経済分野では、よりその重要性を増しており、オンラインコンテンツ言語として3番目に多く使用されている言語でもあります。

**ヨーロッパで一番多く  
話されている言語**

**科学・経済分野を  
リード**

主要な経済大国であるドイツは世界中の多くの分野で活躍する重要なイノベーションの中心地です。したがって、ドイツ語の知識を早期に習得することは、科学分野や研究分野だけでなく、国際的

なビジネスの世界でも大きな意味をもちます。この経済力と、日本にとって重要な貿易相手国としてのドイツの重要性は、仕事をする上でもドイツ語の知識が役立つことを意味します。

**なぜドイツ語を学ぶ？  
ドイツ語を学ぶ10の理由**



ドイツは優れた教育を提供するという点で高い評価を得ており、学費が安価であると同時に奨学金制度が充実しているため、世界中から学生が集まる人気の国です。ドイツが研究開発に多額の投資を行っており、国際的な科学者への研究助成金の授与において世界第3位であるということをご存知でしたか？

**優れた教育の機会**

また、ドイツ語圏の国々は、クラシック音楽や文学から現代美術、そして映画に至るまで非常に多様な文化を提供しています。ドイツ語を習得することで、こうした文化を原語で味わい、深い解釈ができるようになります。



## 保護者のみなさまの役割

今後、ますます重要になるコミュニケーション能力の育成、そのカギとなるお子さまの多言語習得を成功に導くために、保護者のみなさまだからこぞできるサポートがあります。

**プレッシャーをかけずに  
学習を促すことが大切**

みなさまが、お子さまの進学先を考える際に、外国語教育に力を入れているかどうか、に注目することは重要です。クラブ活動や、交換プログラム、国際プロジェクトなど、子どもの興味が外国語学習につながる可能性をもつ学校もあります。また、学校教育だけでなく、語学コース、ホリデーキャンプ、オンライン学習プラットフォームなど、語学力を向上

させる機会は数多くあります。保護者のみなさまは、お子さまにとってより良い教育への道を開くことができる重要な役割を果たすことができるのです。

**家庭での多言語活動で  
好奇心と意欲を育む**

お子さまが前向きに、自信をもって学習に取り組めるよう、プレッシャーをかけずに促すことが大切です。国際交流やグループ・パートナー活動を通じた学習体験は、学習プロセスを豊かにし、新たな世界への扉を開きます。お子さまと一緒に多言語の本を読んだり、外国語で映画をみたり、いろいろな文化のお祭りを祝ったりするなどの活動を行うことで、言語に対する好奇心や意欲を呼び起こすこともできます。

みなさまのサポートにより、新しい言語の学習は異文化への架け橋となり、お子さまの将来に数え切れないほどのチャンスをもたらします。生涯学習と異文化間理解能力の基盤を築くことができます。

**新しい言語の学習は  
異文化への架け橋**



## グローバルな社会で輝くために：CEFRの重要性

**CEFR(Common European Framework of Reference for Languages: Learning, Teaching, Assessment 「言語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠」)**をご存知でしょうか？この国際的な指標は、日本の教育現場でも広く取り入れられています。

**国際標準の評価基準：**CEFRは国際的に認められた言語能力評価の基準であり、A1からC2までの6段階で言語能力を評価します。これにより、子どもの言語能力が国際的にどのレベルにあるかを明確に知ることができます。

**学習の目標設定：**CEFRは具体的な「Can-do」ステートメントを提供しており、学習者がどのような言語活動ができるようになるかを記載しています。これにより、学習の目標を具体的に設定しやすくなります。

**一貫した評価：**CEFRを基にした評価は、学校間や国際的な基準と一致しているため、子どもの学習成果を一貫して評価することができます。

CEFRについて、詳しくはこちらもご参照ください



C2

社会生活上、どのような状況でも問題なく意思疎通を図ることができ、複雑なテーマについても詳細に議論することができます。

C1

このレベルでは、複雑な文章を理解し、専門的または学術的な文脈であっても様々なテーマについて明確かつ詳細に自分の意見を表現することができます。

B2

自発的に流ちょうに自分自身を表現できるようになっています。ここまでくれば、ドイツへの留学を始めることもできるでしょう。

B1

このレベルでは、ドイツ語圏の国々で、日常のほとんどの状況に言葉で対応することができます。ドイツ人の友人と大きな問題なく話すことができます。

A2

ここでは日常的な話題について意思疎通が図れます。簡単な文章を理解し、文字で書いて必要な情報を得るための質問をすることもできます。

A1

この最初のレベルでは、自己紹介や簡単に質問したり答えたりすることを学びます。簡単な文を理解して使うことができます。

熟達した言語使用

自立した言語使用

基礎段階の言語使用

## ドイツ語とドイツ文化のためのパートナー

私たちと一緒に、ドイツ語とドイツ文化の新しい体験をしてみませんか？

ゲーテ・インスティトゥートはドイツ連邦共和国の文化機関で、世界各地で活動しています。海外でのドイツ語の普及に努め、10万校を超える学校で質の高いドイツ語授業を支援しています。日本でも、60年以上にわたり、幅広い年齢層を対象とし、それぞれのニーズに合わせたドイツ語コースを提供しています。

また、日本の大学と緊密なパートナーシップを築き、PASCH (未来を拓くパートナー校) イニシアチブを通じて学校も支援しています。国際的に認知された検定試験により、ドイツでの進学や職業選択の機会が広がります。



## ゲーテ・インスティトゥートでドイツ語を学ぶ理由

- ・ **経験と信頼**：日本での60年以上の実績
- ・ **国際標準と革新性**：ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) に基づいたドイツ語コースと検定試験
- ・ **多様性と柔軟性**：対面式のスタンダードコースから、オンラインコース・自主学習プログラムまで
- ・ **グローバルなネットワーク**：世界各地で活動する文化機関
- ・ **専門性と質の高さ**：プロフェッショナルな講師陣とドイツ語教師のための更なる研修

さまざまな学習の可能性があります。ぜひお問い合わせください。

## KONTAKT お問い合わせ

### GOETHE-INSTITUT TOKYO

ゲーテ・インスティトゥート東京

107-0052 東京都港区赤坂7-5-56

TEL: 03-3584-3201

[www.goethe.de/tokyo](http://www.goethe.de/tokyo)

[info-tokyo@goethe.de](mailto:info-tokyo@goethe.de)



## FOLGEN SIE UNS! フォローしてください!



## NEWSLETTER ニュースレター

ニュースレター - GOETHE-INSTITUT 日本







東京都港区赤坂7-5-56  
TEL:03-3584-3201  
[www.goethe.de/Japan](http://www.goethe.de/Japan)